



公益財団法人 民際センター 活動報告書

2013年度（2013年4月～2014年3月）

目次

基礎教育奨学金事業/高校教育奨学金事業	1
学校施設整備事業/書籍普及事業	2
図書施設整備事業/学校教材支援事業/生徒教材支援事業	3
教師修士留学事業/教師養成事業	4
教科書普及事業/調査研究事業	5
民際力事業	6
研修視察事業.....	7
特別教育奨学金事業/給食普及事業	8
経常収益国別内訳.....	9

基礎教育奨学金事業

実施国

タイ・ラオス・カンボジア・ベトナム・ミャンマー

目的

経済的に恵まれぬ家庭の子どもたちに対して奨学金支援を行い、すべての子どもに基礎教育の機会を提供することを目的とする。

対象

タイ（中学1～3年）

ラオス（小学3～5年及び中学1～4年）

カンボジア（小学4～6年および中学1～3年）

ミャンマー（中学1～4年）

ベトナム（中学1～4年）



実績

タイ奨学生	4,026名
ラオス奨学生	4,318名
カンボジア奨学生	1,422名
ミャンマー奨学生	203名
ベトナム奨学生	103名

高校教育奨学金事業

実施国

タイ（高校1～3年）

実績

46名

学校施設整備事業

実施国

ラオス

目的

校舎の不足と劣悪な質が指摘されているラオスで、良質の校舎を建設し、より多くの子どもたちが安心して質の高い教育を受けられるように環境を整備する。

実績

- ① サワンナケート県ヒンテーク村 6教室タイプ1棟 (5教室+教員室等)

2012年12月着工 2013年7月完成

- ② サワンナケート県ドンカンケー村 (進行中)



書籍普及事業

実施国

ラオス

目的

本の入手が困難なラオスの学校の子どもたちに、図書セットを通し、本に接する機会を提供し、子どもたちの想像力や思考力を育み、あわせて国語能力の向上を図る。

実績

低学年から高学年まで対応した絵本、エッセイ、文学作

品などさまざまなジャンルの書籍を選定し1ユニット100冊入の木製箱を図書館のない学校へ提供。前年度に引き続きLao-Library1000キャンペーンを展開し、その結果、本年度は127個の図書セットを寄贈することができた。キャンペーン目標の1000個まで、あと56個となった。



図書施設整備事業

実施国

ラオス

目的

学校に図書館を併設することで、本に接する機会がほとんどない子どもたちに、本を読む機会を増やし学力の向上を図る。

実績

サワンナケート県に図書室 1 室を建設。

学校教材支援事業

実施国

タイ・ラオス

目的

タイやラオスのほとんどの農村部の学校では、教材やスポーツ用具が不足している。そのため、先生は学習の楽しさを伝える授業づくりが難しく、学ぶ楽しさを十分に感じられずに授業を受けている子どもたちも少なくない。その不足している教材等を贈り、学習成果の向上を図ると共に、子どもたちに学ぶ楽しさを知ってもらうことが目的である。

実績

ラオスで当事業を開始し2年目になる。本年度は23の教材セットと5のスポーツセットを贈呈することができた。タイでは、初の試みとして締め切りを設けずに随時募集を行い61の教材セットと43のスポーツセットを贈呈した。

生徒教材支援事業

実施国

タイ・ラオス

目的

経済的に恵まれぬ境遇で学習する生徒等に教材等のプレゼントセットを提供し、彼らの学習意欲の向上を促す。
奨学金寄付者から支援する奨学生への提供希望があれば、それに応じ、支援者・奨学生間の交流も図る。

実績

当事業を開始し2年目となるラオスでは、239セットのプレゼントが生徒たちに贈呈された。タイでは、初の試みとして締め切りを設けずに、随時申し込み可能として募集を行い、65セットのプレゼントを贈呈することができた。

教師修士留学事業

実施国

タイ・ラオス

目的

全国公募から選抜されたラオス人高校教師らをタイ国立コーンケン大学に修士留学させ、教育の質的向上を担う人材を育成する。将来的にはラオスの教育機関で教科書や教師用マニュアルの改善に携わり、それらの有効活用を以って、ラオス全土での均一化された国際水準の教育の実現を図る。



実績

現在、タイ・コーンケン大学修士課程に留学中の奨学生は8名
[内訳] 7期生（2011年入学）4名、 8期生（2013年入学）4名

* 既に23名が修士号を取得して卒業。まずは数学の教科書・教師用マニュアルの整備に向けて、8期生からは数学教育専攻のみを募集している。

教師養成事業

実施国

ラオス

目的

少数民族の教師志望の学生が教師免許を取得し出身地域の学校で教えられるよう奨学金を提供することによって、少数民族地域の基礎教育の質の向上を図る。

実績

現在4名の学生が、サワンナケート県サワンナケート教師養成短期大学「小学校教師養成コース」2年過程の1年目として在学中。

教科書普及事業

実施国

ラオス

目的

ラオス政府はすべての児童に無償で教科書を支給すると発表しているが、実際は予算の不足で多くの児童は何人かで1冊の教科書をシェアしなければならない。自分の教科書がないため、家に教科書を持って帰ることはできず予習も復習もできない。すべての児童が自分の教科書を持つことにより、児童たちの勉強意欲の向上が期待される。



調査研究事業

A. コンピューター教室

実施国

ラオス

目的

ラオスの学校にコンピューター教室を提供し、子ども達に基本的なパソコン操作を教えることによって、貧困でパソコンに触れることができない子どもたちに機会を提供し、学習能力の向上を図る。

実績

ビエンチャン市の小中高一貫校2校に各15台のコンピューターを提供。

B. ポントウン村美術プロジェクト

実施国

ラオス

目的

- ① ポントウン村小学校の美術のクラスを充実させ、アートの素晴らしさを周りの村や学校に広めるためのモデル校をポントウン村で作る。
- ② 日比野克彦氏（東京藝術大学教授）の協力を得た、アートの普及による授業の活性化。
- ③ 農村部の子どもたちの将来的な職業の選択肢の拡大。
例としては、ウェブデザイナー、ファッションデザイナー、芸術家など、創造性が必要とされる分野への進出を期待する。



実績

280人の小学生を対象としたワークショップ実施

民際力事業

事業内容

月1,000円からの支援で、1人でも多くのすべての子どもたちが夢や希望を持って学校に通い、教育を受けることができるような社会作りを目指す国際センターの活動をサポートする寄付プログラム。

研修視察事業

A. スタディーツアー

実施国

ラオス

目的

一般募集によるツアー参加者が奨学金や学校建設などの支援をしている地域を訪問し、奨学金事業の視察、村泊などを通しての子どもたちの現状の理解を含め相互交流を図る。

実績

ラオス国際交流の旅（H.I.S主催）参加者35名 訪問県：カムアン県

B. 個人支援者及び支援団体向け研修視察

実施国

タイ・ラオス・カンボジア

目的

支援をしている子どもの地域を訪問し、子どもたちの現状の理解を含め相互交流を図る。

実績

個人視察：タイ2名、ラオス2名

団体視察：タイ1団体、ラオス5団体、カンボジア2団体

特別教育奨学金事業

実施国

タイ

目的

バンコク、チェンマイで奨学金事業のサポートを行う。成績がよいが貧しいバンコク、チェンマイの学生に奨学金を支給することで勉学の継続を促す。

実績

バンコク高校生22名・大学生5名、チェンマイ高校生44名・大学生15名、メーサリアン高校生1名、チェンライ大学生1名、パヤオ大学生2名の合計90名に奨学金を支給した。

給食普及事業

実施国

ラオス

目的

公益財団法人浦上食品・食文化振興財団から委託を受け、ラオスにおける学校給食制度の構築を目指す。ラオスの地方の小・中学校で、先生・村人らが自分たちの力で学校給食を提供する自立促進型のモデルを確立し、それを他に普及すること。

実績

3年間の総合計画に基づき、2012年9月、カムアン県にあるポンサイ小学校、ハドシェンジー小・中学校の3校で週1回の給食がスタートし、2年目となる本年度は週3回の給食が提供された。それに伴い、農業活動では、2014年3月まで市場で販売された農産物の収益は3校の合計で79,892円であった。また、ランチとして使用した農産物の3校の合計は市場価格で67,919円であった。

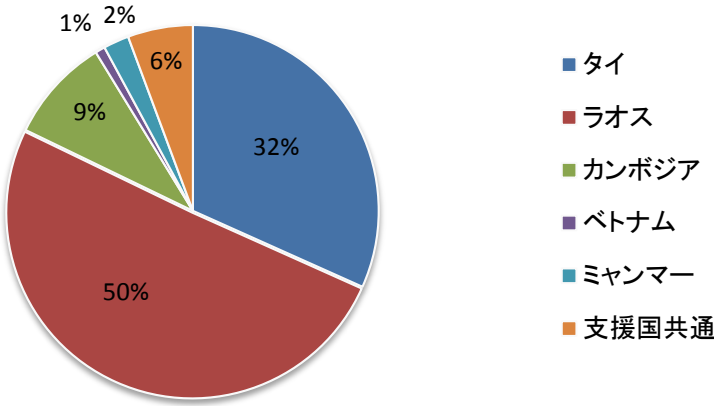
経常収益国別内訳

2013年 4月 1日から2014年 3月31日まで

(単位:円)

科 目	タイ	ラオス	カンボジア	ベトナム	ミャンマー	支援国共通	合計
経 常 収 益							
受 取 寄 付 金	47,906,700	73,472,944	14,552,800	1,410,800	3,676,800	4,696,111	145,716,155
基礎教育奨学金事業受取寄金	40,848,572	39,296,875	13,149,903	1,387,227	3,588,227		98,270,804
高校教育奨学金事業受取寄付金	677,820	131,137					808,957
学校施設整備事業受取寄付金		7,938,120					7,938,120
書籍普及事業受取寄付金		4,445,000					4,445,000
図書施設整備事業受取寄付金		3,200,259					3,200,259
学校教材支援事業受取寄付金	2,080,000	560,000					2,640,000
生徒教材支援事業受取寄付金	705,500	1,912,000					2,617,500
教師修士留学事業受取寄付金		8,000,000					8,000,000
教師養成事業受取寄付金		480,000					480,000
教科書普及事業受取寄付金		35,000					35,000
調査研究事業受取寄付金		3,151,428					3,151,428
プロジェクト全般受取寄付金						808,805	808,805
民 際 力 事 業 受 取 寄 付 金						3,887,306	3,887,306
教育支援団体育成事業	3,594,808	4,323,125	1,402,897	23,573	88,573		9,432,976
事 業 収 益	4,508,173	9,954,557	474,858				14,937,588
研修視察事業収益	25,234	6,238,650	474,858				6,738,742
特別教育奨学金事業受託収益	4,482,939						4,482,939
給食普及事業受託収益		3,662,907					3,662,907
手数料収益		53,000					53,000
雑 収 益						4,678,058	4,678,058
経 常 収 益 計	52,414,873	83,427,501	15,027,658	1,410,800	3,676,800	9,374,169	165,331,801

経常収益国別内訳



わたしたちのポリシー

支援者の皆さまとともに

私たちは、経済的に貧しく学校に通えない子どもに教育支援をしたいというドナーの皆さまの想いを真摯に受け止め、子どもたちの教育支援を行います。また、支援を受けた子どもたちの想いや成果を、支援者の皆さまに伝えることにより、1対1でつながる顔の見える支援を基本に、支援者の皆さまに、支援することの手ごたえや喜び、支援する子どもたちと繋がっている実感、ひいては生きがいを感じていただくことに全力を尽くします。

受益者の皆さまとともに

私たちは、先進国として位置づけられている日本という国において、途上国を助けるという発想に立脚するのではなく、子どもたちがその国の文化や風土を尊重した教育を受け、自立できる環境をつくることを目指します。政治的・宗教的背景による価値観の押し付けではなく、受益者のニーズに即し、受益国の方々と共に、受益者の方々に本当に必要な支援を実施できるよう全力を尽くします。

時代・社会とともに

私たちは、環境問題や社会問題が顕在化し、時代が大きく変化する中で、常に新しい国際貢献の在り方を模索していきます。私たちが行っている活動は特別な人による特別なことではないという考え方に立ち、多くの方々に私たちの活動を伝え、理解・共感していただくことを目指します。そして、多くの市民の力によって、全ての子どもたちが教育を受けることのできる世界づくりに全力を尽くします。

公益財団法人民際センター

〒162-0801 東京都新宿区山吹町337 江戸川橋東誠ビル5F

TEL 03-6457-5782 FAX 03-6457-5783

info@minsai.org www.minsai.org

